

あなたの選択が、東京を変える。

被爆 80 年、先の敗戦から 80 年が経過しました。いま、市民が願っているもの・こと、それは世界平和、そして日々の暮らしの安心です。しかし、日本政府は、防衛費を倍増し、核兵器禁止条約締約国会議には、オブザーバー参加すらしませんでした。主権者である私たち市民が、政治を見極め、選択することが必要です。今夏の参議院議員選挙、東京都議会議員選挙は、国政を、都政を変えるチャンスです。2025 年度の東京都の予算は過去最大で 9 兆円を超えました。問題は使いみちです。観光客誘致のためのプロジェクションマッピングや世界最大規模の噴水への公費投入、計画ありきで市民合意を経ずに進められる都市計画道路や調節池の問題…。都市インフラの老朽化対策こそが急がれる現在にあって、小池都政の開発優先・新たなインフラ整備への公費負担に異議あり！ の声を大きくあげなければなりません。働く現場での雇用状況の悪化に加え、止まらない物価高騰に多くの人が生活に困窮しています。高齢化が進み、単身世帯が増えています。真っ先に必要なのは、福祉優先・丁寧で手厚い支えあいのしくみづくりです。東京・生活者ネットワークは、6 月 22 日の東京都議選に挑戦する 3 人の候補予定者とともに、持続可能な生活のまち東京の実現をめざします。

東京・生活者ネットワーク代表委員
／前都議会議員



山内玲子

2025

東京・生活者ネッ
並区)、新人で前世



東京都議会議員選挙

トワークは、6月22日に行われる東京都議会議員選挙にむけて、公認候補予定者として、元都議の小松久子（杉田谷区議の高岡じゅん子（世田谷区）、現都議の岩永やす代（国分寺市／国分市）の擁立を決定しました。



[杉並区]

小松久子

●多様な民意が反映される社会へ

東京・生活者ネットワーク元都議会議員
こまつ・ひさこ profile

■ 1953 年台東区生まれ。都立白鷗高校卒業 ■ 71 年日本女子大学入学 ■ 73～76 年人形劇団「ブーク」に在籍 ■ 98 年北東京生活クラブ生協理事 ■ 2003～13 年杉並区議会議員（3 期） ■ 13 年都議会議員当選。文教委員として教育・人権問題に取り組むほか、道路やダムなどの公共事業、環境、食、子ども、福祉などの課題に取り組む ■ 16～17 年豊洲市場移転問題特別委員会および百条委員会委員 ■ 17 年～杉並・生活者ネット事務局長。東京・生活者ネット運営委員、広報委員長



[北多摩第二区] (国分寺市 / 国立市)

岩永やす代

●東京を生活のまち、安心・共生・自治のまちに

東京・生活者ネットワーク都議会議員
いわなが・やすよ profile

■ 1971 年国分寺市生まれ。中央大学杉並高校卒業 ■ 94 年中央大学卒業。私立高校英語科教諭 ■ 97 年イギリスに留学 ■ 98 年高校生の海外留学をサポートする仕事に従事 ■ 2009 年生活クラブ生協国分寺まち委員長 ■ 11 ～ 21 年国分寺市議会議員（3 期）。国分寺駅周辺整備特別委員会副委員長、文教子ども委員会委員長など ■ 21 年都議会議員当選。公営企業委員会。省エネ・再エネの推進、地下水の PFAS 汚染、ジェンダー平等、循環型農業などの課題に取り組む ■ 東京・生活者ネット代表委員



[世田谷区]

高岡じゅん子

●ひとりで孤独(ひとり)じゃない社会へ

東京・生活者ネットワーク都政担当政策委員 たかおか・じゅんこ profile

■ 1960 年渋谷区生まれ。立教女学院高校卒業■ 82 年筑波大学比較文化学類卒業■ 82～85 年(株)ワコールインテリアファブリック事業本部勤務■ 94 年～世田谷区羽根木在住■ 2009 年 23 区南生活クラブ生協理事■ 11～23 年世田谷区議会議員（3 期）。区民生活常任委員会、DX 推進・公共施設整備等特別委員会など。環境、平和、福祉などの課題に取り組む■ 2023 年～世田谷・生活者ネット代表■ 24 年原水禁せたがや市民会議共同代表■ 環境省登録環境カウンセラー、宅地建物取引士



東京・生活者ネットワークの活動を応援します

浅倉むつ子	早稲田大学名誉教授
天笠啓祐	ジャーナリスト
安溪遊地	山口県立大学名誉教授
池田あつ子	元都議会議員
一木玲子	東洋大学客員研究員
伊藤久雄	NPO 法人まちぼっと
今中哲一	京都大学研究員
上田昌文	NPO 法人市民科学研究室代表理事
内田聖子	アジア太平洋資料センター（PARC） 共同代表
遠藤保男	東京の水連絡会代表
大西 隆	都市工学者／東京大学名誉教授
大村 究	羽田問題解決プロジェクト代表
沖藤典子	著述業
戒能民江	お茶の水女子大学名誉教授
鏡 諭	自治体政策研究フォーラム代表
樫田秀樹	フリージャーナリスト
加瀬和美	消費者団体役員
片岡 勝	第3世界ショップ 創業者
金子匡良	法政大学法学部教授
岸本聡子	杉並区長
木原省治	広島県被団協／被爆を語り継ぐ会
工藤春代	NPO 法人市民シンクタンクひと・まち社
熊本一規	明治学院大学名誉教授
毛塚香恵子	NPO 法人ほっとコミュニティえどがわ理事
近藤恵津子	NPO 法人コミュニティスクール・まちデザイン理事長
澤登早苗	恵泉女学園大学名誉教授
実川悠太	水俣フォーラム事務局長
篠原弘典	女川原発の再稼働を許さない！みやぎアクション世話人
島袋善弘	山梨県立大学名誉教授
白石 孝	NPO 法人官製ワーキングプア研究会理事長
進藤久美子	東洋英和女学院大学名誉教授
菅井益郎	國學院大学名誉教授
鈴木 篤	弁護士
瀬戸大作	反貧困ネットワーク
竹村英明	市民電力連絡会理事長
田中三彦	科学ジャーナリスト
田中 優	未来バンク理事長
坪郷 實	早稲田大学名誉教授
豊泉惣子	在宅福祉サービスNPO 理事長
橋本淳司	水ジャーナリスト／武蔵野大学客員教授
長谷川茂雄	道路住民運動全国連絡会事務局長
福岡浩彦	中央学院大学教授／元我孫子市長
保坂展人	世田谷区長
堀 利和	視覚障害者元参議院議員
松本典子	駒澤大学経済学部教授
三木由希子	情報公開クリアリングハウス理事長
両角達平	日本福祉大学専任講師
山口二郎	政治学者／法政大学教授
山田和夫	要町あさやけ子ども食堂店主
湯浅一郎	ピースデポ代表
和田安希代	東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合理事長

■東京・生活者ネットワークの活動を紹介します。

みなさまのカンパを募集しています。郵便振替口座番号 00130-3-18417 加入者名「東京・生活者ネットワーク」



(上) 候補予定者の3人。左から、高岡じゅん子、岩永やす代、小松久子
(右) 「再エネ100%と公正な社会を目指して・ワタシのミライ」イベントに参加
(右) 新宿駅西口でのフラワー遊説



あなたの選択が、東京を変える。 東京初の地域政党の実績で、政治を生活者の手に



小松久子
〔杉並区〕



岩永やす代
〔北多摩第二区〕(国分寺市・国立市)



高岡じゅん子
〔世田谷区〕

2025 都議会議員選挙 生活者ネットワークの 提案

重点政策

1. 物価高騰に直面する市民生活をささえる — 高齢女性、シングルマザー、非正規雇用の若者を軸に
2. 人口減少と気候危機に備えた都市づくり — 都市のダウンサイジングと緑化
3. 情報公開と市民参加で都議会を変える — 裏金をつくれぬしくみを

東京初の地域政党としての実績を活かし、政治をクリーンにする

- 政治活動にかかわる資金の透明性を高め、裏金をつくれぬ都議会に変える
- 市民参加と情報公開で議会改革をすすめ、ひらかれた都議会にする
- 対話する力を育て、自治する市民を育てるシティズンシップ教育を
- 子どもから大人まで憲法・人権・平和を学ぶことができる場を保障する

人口減少時代と災害を見据え、巨大化する東京を安心生活都市へ

- 人口減少まであと5年！ 都市のダウンサイジングを可能とする制度構築を
- 大規模再開発や大型公共工事を見直し、生活優先のまちづくりに転換する
- 大地震や来るべき人口減少社会を見据え、住まいとしての超高層マンション建築を見直す
- 地域コミュニティづくりは災害対策。障がい者や外国人など、あらゆる人の顔が見える関係づくりをすすめる
- トイレカー、キッチンカーを自治体連携で有効に使い、非常時の生活の質を保障する
- 地下のコンクリート化による災害対策の有効性を検証し、グリーンインフラによる水害対策に取り組む
- 都市上空航路や過密路線のリスクが大きい羽田新飛行ルート見直しを
- 地下環境を破壊し都民の生活を脅かすリニア新幹線や東京外郭環状道路の工事を中止する

若い世代にツケを残さない持続可能な環境づくり

- 再生可能エネルギーの地産地消で東京から脱原発と脱気候危機！
- 東京を冷やす！ 緑を増やして建物を断熱化、まちをクールダウンする
- 水循環の視点で PFAS 対策に取り組み、安全な地下水を取り戻す
- 大消費地東京から使い捨てプラスチックをなくす
- 給食地場野菜導入や農福連携による地産地消をすすめ、都市農業を守る
- 予防原則に基づき、香害などの化学物質対策をすすめる
- 食の安全と消費者の知る権利を守る

移動は基本的人権！ 行きたいところに安心安全に行ける支援の充実を

- 公共交通の空白地域の解消は、採算性だけでなく福祉の視点で自治体を支援する
- 再生可能エネルギー活用で CO₂ を出さない移動手段を増やす
- 歩いて目的地に行けるウォーカブルシティの発想でまちづくりをすすめる

ジェンダー主流化と多様性尊重でだれもが生きやすい東京に

- 社会保障・税・雇用制度を世帯単位から個人単位にシフトし、「年収の壁」を解消して生涯安心して暮らせる収入を保障する

- 男女賃金格差の是正と長時間労働の見直しで、母子世帯や高齢女性の貧困をなくす
- 同性カップルが生きやすい社会のしくみをつくる
- 虐待や性暴力から回復するためのリハビリセンターをつくる
- 人権とジェンダーの視点で包括的性教育をすすめる

ライフステージに応じた働き方・住まい方

- 空き室の借り上げ式都営住宅や家賃補助で、若者や単身高齢者向け住宅の確保を
- エコ住宅による自家発電を広げ、環境にも家計にもやさしい住宅政策をすすめる
- 子育て世代や高齢者が働きやすい近所就労をすすめる
- 公的な協働事業や委託事業で働く人の賃金を保障するよう東京都が自治体を支援する
- 障がいがあっても共にまじって働く協同労働やソーシャルファームを支援する
- 個人単位の税・保険・年金制度に改革し、自分らしく働き暮らせる社会を

子育ては社会で！ 地域で子どもを育てる

- 子どもの権利を守る！ 東京都子どもコミッショナー制度をつくる
- 「行きたくなる学校」づくりとフルインクルーシブ教育の実現で、多様な学びを保障する
- 親も子もひとりにしない！ 妊娠期から切れ目のない支援を
- 保育は量から質へ。食と遊びを充実させた保育園と学童クラブをつくる
- 子どもの救済と自立支援の場として児童相談所を充実させる

自然・芸術・スポーツを身近に楽しめる東京に

- 所得に関係なく誰もが気軽に芸術やスポーツを楽しめるサポート制度をつくる
- 多世代が憩える公園づくりを市民参画ですすめる
- 東京の水と緑を活かした憩いの場をつくりながら景観を守る

介護問題は都市問題、ケアする人もされる人も大切にされる東京に

- ケアワークの価値を見直し働く人の権利保障を
- 地域社会に認知症当事者の活躍と交流の場をつくる
- 継承者を必要としない樹木葬や共同墓地など、家制度にしばられずに選べる墓地を増やす

ひとりでも孤独（ひとり）じゃない、つながれる社会へ！

- 一人暮らしが 50%の東京で、個人を尊重した新しいコミュニティ施策をすすめる
- 多世代交流の居場所、コミュニティ食堂など「つながり」を育む機能を増やす
- 海外をルーツとする人たちと地域で共に暮らし、多文化・多民族共生の東京をつくる
- 地域課題を広域で解決するため、東京都内での自治体連携をすすめる



生活者ネット 3つのルール

- 1 議員は交代制（ローテーション）
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

あなたのまちにも

生活者ネットワーク

地域ネットのある区・市

足立・板橋・江戸川・大田・葛飾・品川・杉並・世田谷・中野・練馬・目黒・稲城・狛江・多摩・調布・八王子・日野・府中・町田・昭島・青梅・清瀬・国立・小金井・国分寺・小平・立川・西東京・東村山・東大和・福生・武蔵野

あなたのカンパとボランティアを カンパ振込先／郵便振替口座
00130-3-18417 加入者名／東京・生活者ネットワーク

■東京・生活者ネットワークは、今夏（6月22日投開票）に予定される都議会議員選挙をチャンスとして、ふつうの市民が政策決定権をもち、新しい政治の価値を生み出し、担う時代をひらきたいと考えています。行政や議会だけが、まちのしくみを決定する時代から、そこに暮らす人々がまちをつくる社会へと変えていくことをめざします。

生活者ネットは実現しました

●食品安全条例●化学物質子どもガイドライン●都立霊園に樹木墓地開設●政務調査費（現：政務活動費）は1円からの領収書添付と公開●多重債務者への生活サポート事業創設●障がい者差別解消条例●子どもの虐待防止条例●人権条例（SOGI、ヘイトスピーチ）●性犯罪被害者への24時間対応支援●トイレの洋式化、女子トイレ・だれでもトイレの増設●2050年CO₂実質ゼロのゼロエミッション東京戦略策定●手話言語条例●こども基本条例●DV加害者更生プログラム事業費補助…など